

熊本市市民公益活動資金支援制度概要（他都市比較）

【Ⅰ】 助成の仕組み

1 団体登録の方法	熊本市 (意見を踏まえた案)	札幌市	横浜市	横須賀市	大阪市	相模原市	福岡市
審査登録又は届出登録	○ 届出	審査 (市が判断)	審査 (審査会)	審査 (市が判断)	審査 (審査会)	事前登録 不要	届出

2 助成の対象となる団体	熊本市 (意見を踏まえた案)	札幌市	横浜市	横須賀市	大阪市	相模原市	福岡市
① NPO法人	○	■	■	■	■	■	■
② NPO・ボランティア団体	○	■			■	■	
③ 自治会・校区自治協議会など	△	■			■	■	
④ 市民							
⑤ 事業者							

3 助成の種類	熊本市 (意見を踏まえた案)	札幌市	横浜市	横須賀市	大阪市	相模原市	福岡市
一般助成：一般寄附があった場合							
登録団体（NPO法人のみ）			■	■			■
登録団体（任意団体、NPO法人）							
団体指定助成：登録団体の中から団体を指定して寄附があった場合							
登録団体（NPO法人のみ）			■	■			■
登録団体（任意団体、NPO法人）	○	■					
分野指定助成：福祉や環境など、分野の中から希望する分野を1つ指定して寄附があった場合							
登録団体（NPO法人のみ）				■			■
登録団体（任意団体、NPO法人）	○	■					
スタートアップ助成：活動を始めて間もない団体の活動を支援							
登録団体（NPO法人のみ）							
登録団体（任意団体、NPO法人）	○	■			■		
未登録団体	○ (申請時届出)					■	
ステップアップ助成：設立後3年以上で活動をさらに発展させるための助成							
登録団体（NPO法人のみ）							
登録団体（任意団体、NPO法人）					■		
未登録団体						■	

*NPO法人・・・NPO法人の認証を受けた団体

*任意団体・・・NPO、ボランティア団体、自治会・校区自治協議会等

4 助成の範囲（助成額）	熊本市 (意見を踏まえた案)	札幌市	横浜市	横須賀市	大阪市	相模原市	福岡市
一般助成			※3	※5			※7
団体指定助成	団体への寄附額 +20万円又は事業費の2 /3の低い方	寄附額上 限 負担割合 なし	上限なし ※4	※6			※7
分野指定助成	100万円又は事業費の2 /3の低い方	※1		※5			※7
スタートアップ助成	10万円又は事業費の低 い方 (負担割合なし)	※2			?	10万円 総事業費 ×9割	
ステップアップ助成					?	50万円 総事業費 ×8割	

※1：200万円又は事業費の1/2の低い方

※2：5万円又は事業費の1/2の低い方（無償の労務費の換算あり）

※3：初回だけ7万円助成、負担割合なし

※4：上限なし、負担割合なし

※5：年度助成額の総額から※6を引き、残りの寄附額を登録団体で事業実施団体へ配分助成

※6：団体への寄附額×1.5（ただし、上乗せ分は10万円が限度）

※7：「ハード整備事業」とそれ以外の事業で募集し、補助募集総額の提示はあるが上限額の提示なし

5 助成の対象となる事業と経費	熊本市 (意見を踏まえた案)	札幌市	横浜市	横須賀市	大阪市	相模原市	福岡市
対象の事業							
一般助成			新規事業 継続事業	新規事業 拡充事業			新規事業 継続事業
団体指定助成	新規事業 継続事業	新規事業 継続事業	新規事業 継続事業	新規事業 継続事業			新規事業 継続事業
分野指定助成	新規事業 継続事業	新規事業 継続事業		新規事業 継続事業			新規事業 継続事業
スタートアップ助成	新規事業 継続事業	新規事業 継続事業			?	新規事業 継続事業	
ステップアップ助成					?	新規事業 継続事業	
対象の範囲							
事業に直接係る経費	○	○	○	○	○	○	○
運営経費							
管理経費							

6 助成の対象となる経費	熊本市 (意見を踏まえた案)	札幌市	横浜市	横須賀市	大阪市	相模原市	福岡市
対象経費の費目							
報償費（講師謝礼等）	○	○	○	○	○	○	○
役務費（通信・運搬・広告等）	○	○	○	○	○	○	○
使用料・賃借料（会議室使用料等）	○	○	○	○	○	○	○
消耗品費	○	○	○	○	○	○	○
備品費	×	○	×	△	×	×	△
設備工事費（設備に関わる経費等）	×	○	×	×	×	×	○
旅費（交通費・宿泊費等）	○	○	○	○	○	○	○
無償の労務費	×	○ ※1	×	×	×	×	×

※1：スタートアップ助成のみ対象経費の費目とする。

7 審査会の設置	熊本市 (意見を踏まえた案)	札幌市	横浜市	横須賀市	大阪市	相模原市	福岡市
審査会の設置あり	○	○	○	○	○	○	○
審査会の設置なし							
8 助成事業選考基準の設定	熊本市 (意見を踏まえた案)	札幌市	横浜市	横須賀市	大阪市	相模原市	福岡市
選考基準の設定あり	○	○	○	○	○	○	○
選考基準の設定なし							
9 審査の方法	書類：書類審査、 プレ：公開プレゼンテーション						
一般助成			書類	書類			1次書類 2次プレ
団体指定助成	書類	書類					
分野指定助成	書類及びプレ	1次書類 2次プレ					
スタートアップ助成	書類	書類				プレ	
ステップアップ助成							
10 事業申請回数（年度内）	熊本市 (意見を踏まえた案)	札幌市	横浜市	横須賀市	大阪市	相模原市	福岡市
一般助成	1回		3回	1回			1回
団体指定助成	1回	随時	3回	1回			1回
分野指定助成	1回	2回		1回			1回
その他の助成	1回	1回			1回	1回	

【Ⅱ】 寄附の仕組み

1 寄付（現金）の種類		熊本市 (意見を踏まえた案)	札幌市	横浜市	横須賀市	大阪市	相模原市	福岡市
寄付条件	一般寄附	○	■	■	■	■	■	■
	団体指定寄附	○	■	■	■	■		■
	分野指定寄附	○	■	■	■	■		■
	テーマ指定寄附		■					
	区指定寄附					■		
	冠寄附	○	■		■			■

2 寄附促進の仕組み	熊本市 (意見を踏まえた案)	札幌市	横浜市	横須賀市	大阪市	相模原市	福岡市
寄付者への特典							
HPで紹介	○	■	■	■	■		■
税額控除のPR							
市HPでの周知	○	■	■	■	■	該当なし	■
申込書、領収書等での周知	○	■	■	■			■

3 事業報告会の実施	熊本市 (意見を踏まえた案)	札幌市	横浜市	横須賀市	大阪市	相模原市	福岡市
事業報告会の実施	○	■	△ 2年ごとに 感謝祭実施	■	?	■	■
実施時期	4～5月	4月				5月	

【Ⅲ】 運営の仕組み

1 運営の主体	熊本市 (意見を踏まえた案)	札幌市	横浜市	横須賀市	大阪市	相模原市	福岡市
行政のみ		■	■	■	■		■
民間との協働	○					■	
2 市の負担	○		○		○	○	○
初年度投入	1,000万円		100万円		1,000万円		1,000万円
寄付マッチング（注1）						■	
運営費負担						30万円 （注2）	

注1 寄付で集まった金額と同額の市費を投入する方式

注2 運営主体は民間。市民ファンドの協働運営のため、運営業務への市歳出なし。

【Ⅳ】 その他（基金以外の支援策）

1 その他の方法による支援	熊本市 (意見を踏まえた案)	札幌市	横浜市	横須賀市	大阪市	相模原市	福岡市
社会貢献型自動販売機							
市の施設に設置	○			■			
民間施設に設置（協力）		■		■			■
その他の支援							
物的支援の実施・体制	○						■（注3）
ワンクリック寄付（注4）		■			■		
不要入れ歯回収							■
募金箱		■					■

注3 NPO・ボランティア交流センターが集約しコーディネートしている。

注4 HP上の「協賛企業」のバナーをクリックすると、1クリックで数円が協賛企業より寄附される制度